

初めにお読みください。

作る際に用意する物

デザインナイフ カッターマット スチール定規 鉛筆 ピンセット 木工用ボンド
プラモデル用塗料 針金（Φ0.5程度） 爪楊枝 綿棒（部品としても使います）

印刷する用紙について

0.15mm程度の厚みの物を使用します。

Aの型紙はマット紙 BCDは光沢紙に印刷します。

Dはpironiとlaffiteの2種類の仕様がありますので、お好みの仕様を選んでください。

綺麗に作るには。

切抜く際はデザインナイフを使いましょう、直線を切る時は定規をあてましょう。

折目をインクの切れたボールペンなどで、なぞって折目を作ります。

谷折の場合は両端に少し切れ目を入れて定規を当てて折目をつけます。

切抜いた後はパーツの裏面に部品番号を書きます。

組立後のエッジなど紙の白い部分が見える所は、プラモデル用塗料で塗装するとリアルに仕上がります。

接着には速乾タイプの木工用ボンドが適しています。

少し水で溶いて筆塗りすると使いやすいです。

完成品について

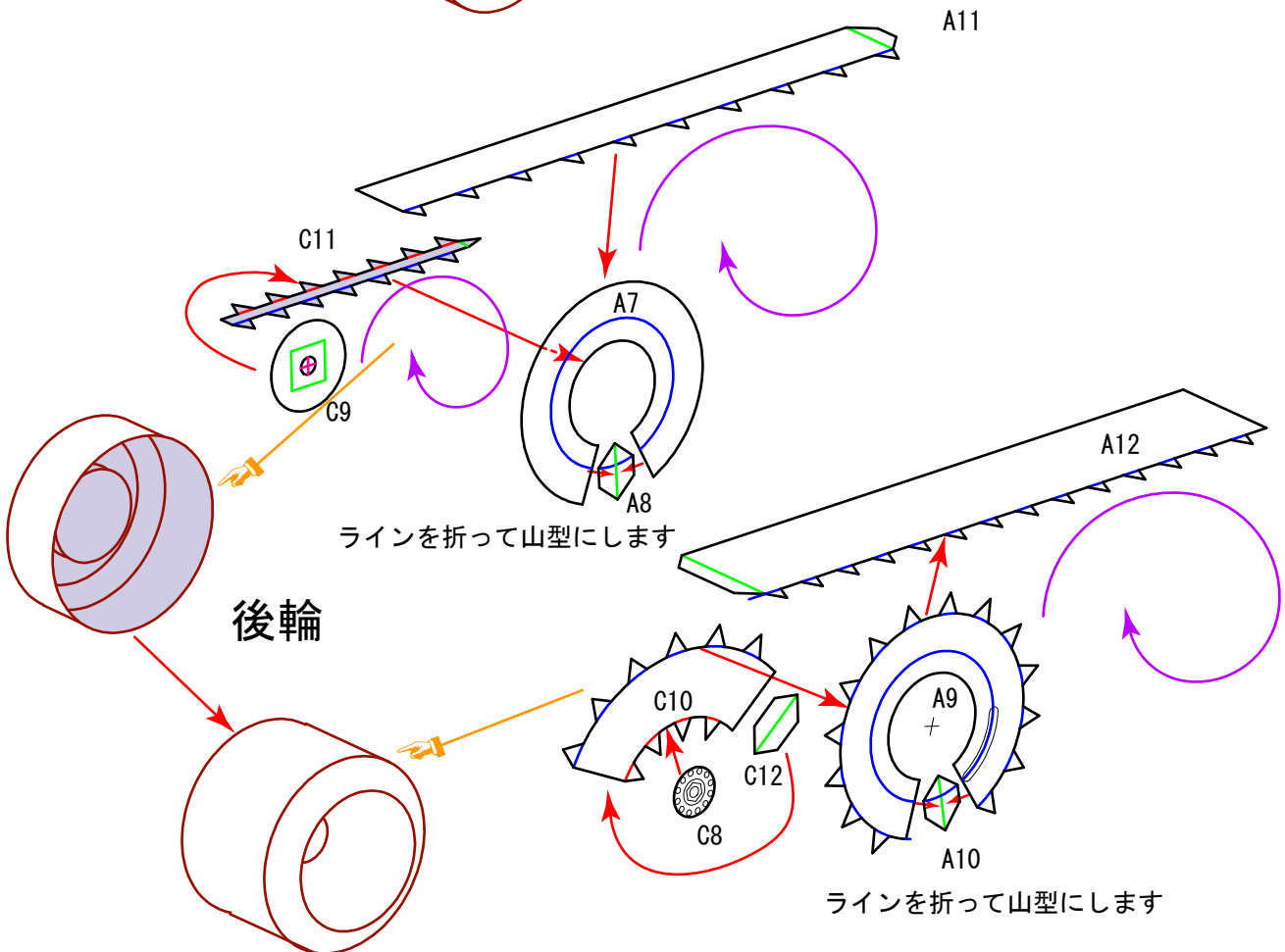
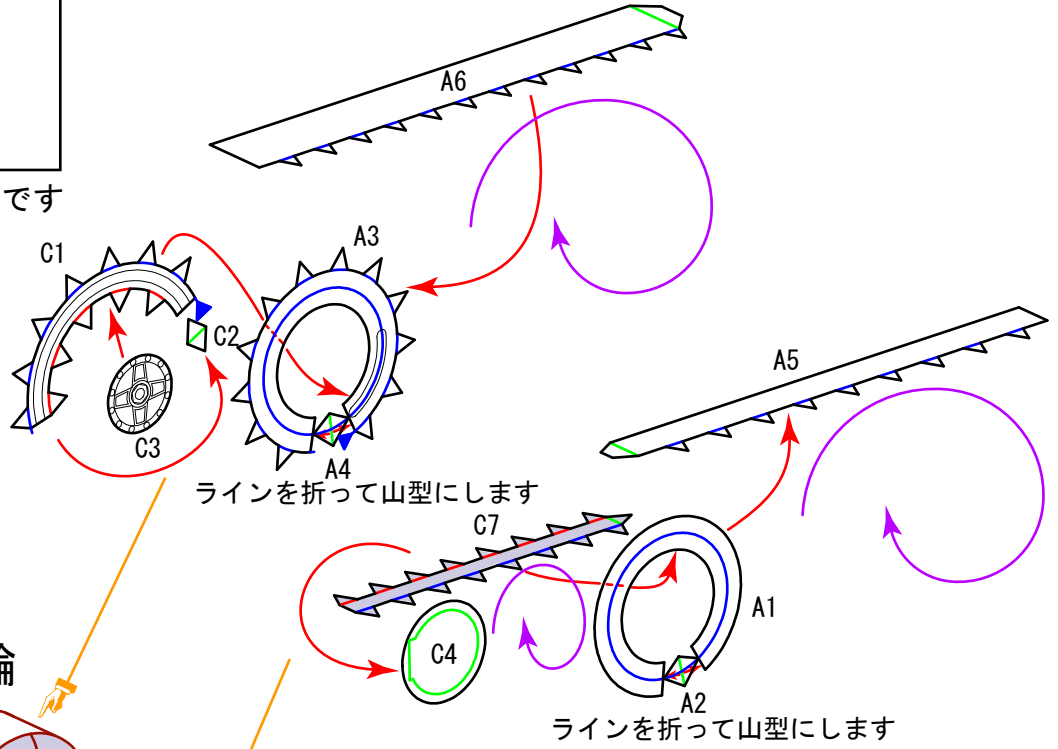
完成したモデルは日の当たらない場所に保管しましょう。

出来ればクリヤーケースに入れるなどホコリを被らないようにしましょう。

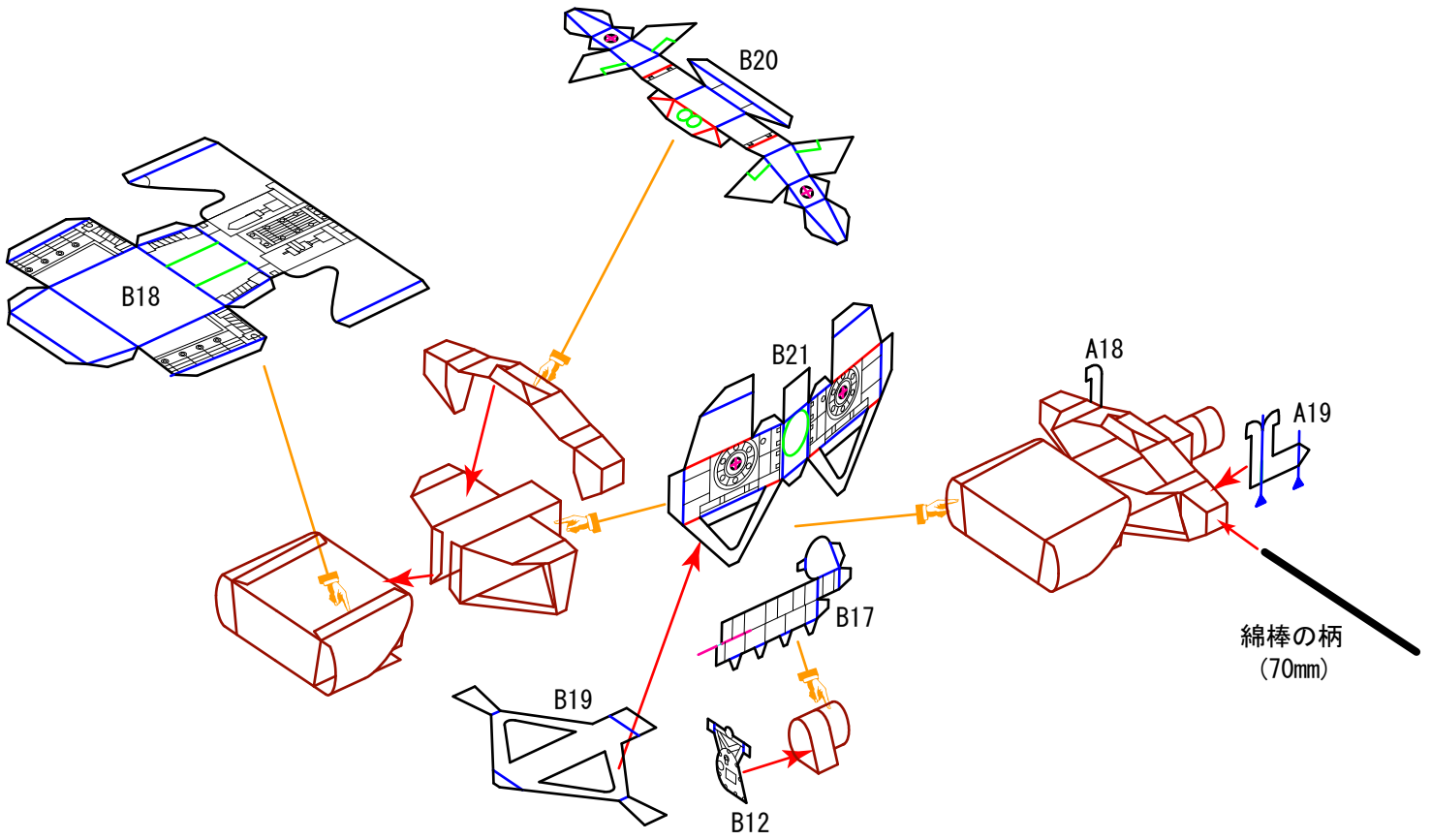
車輪の組立

	山折
	谷折
	部品の貼付線
	貼付け
	丸める
	切抜き
	裏面

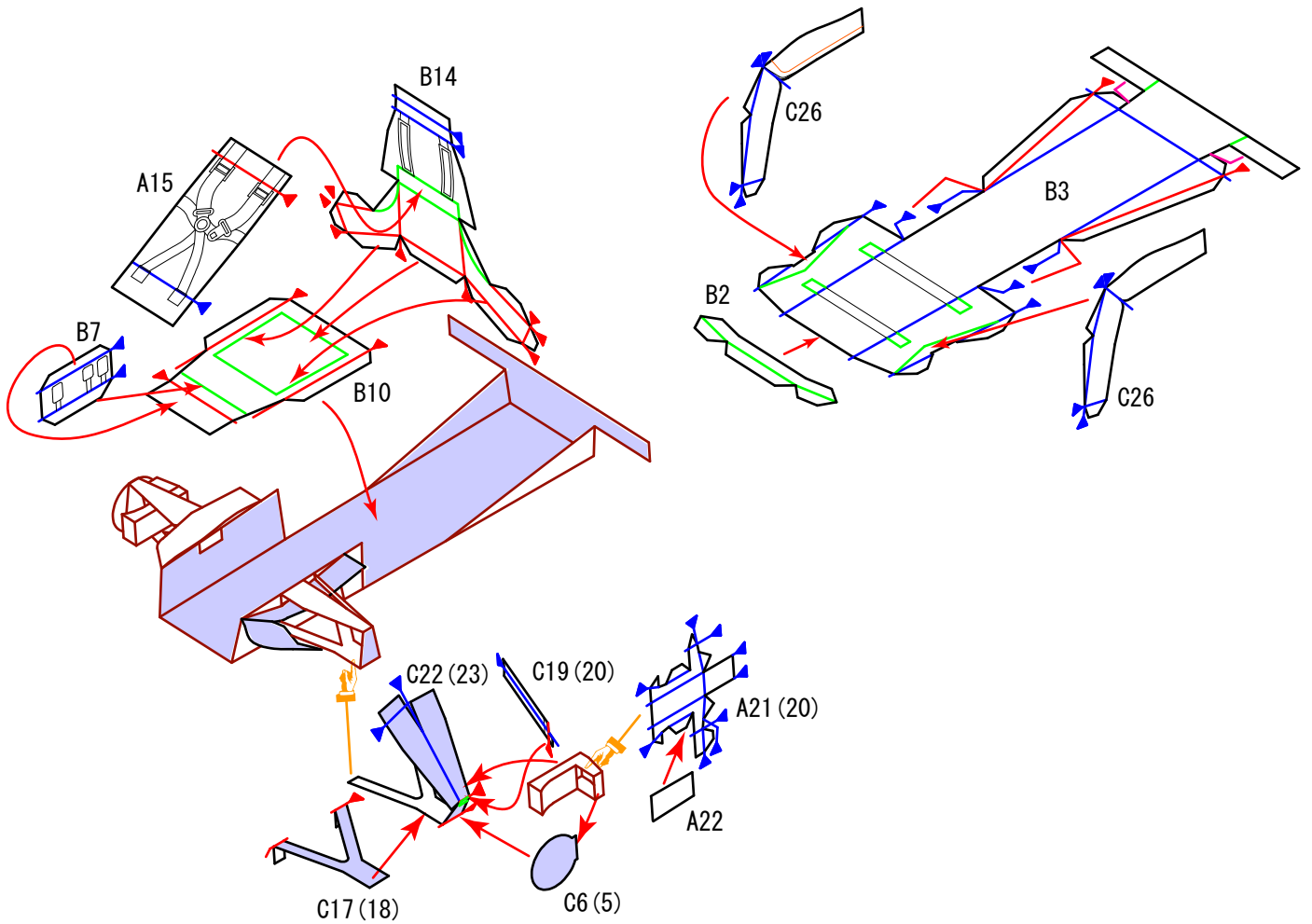
カッコ内は裏側の部品番号です



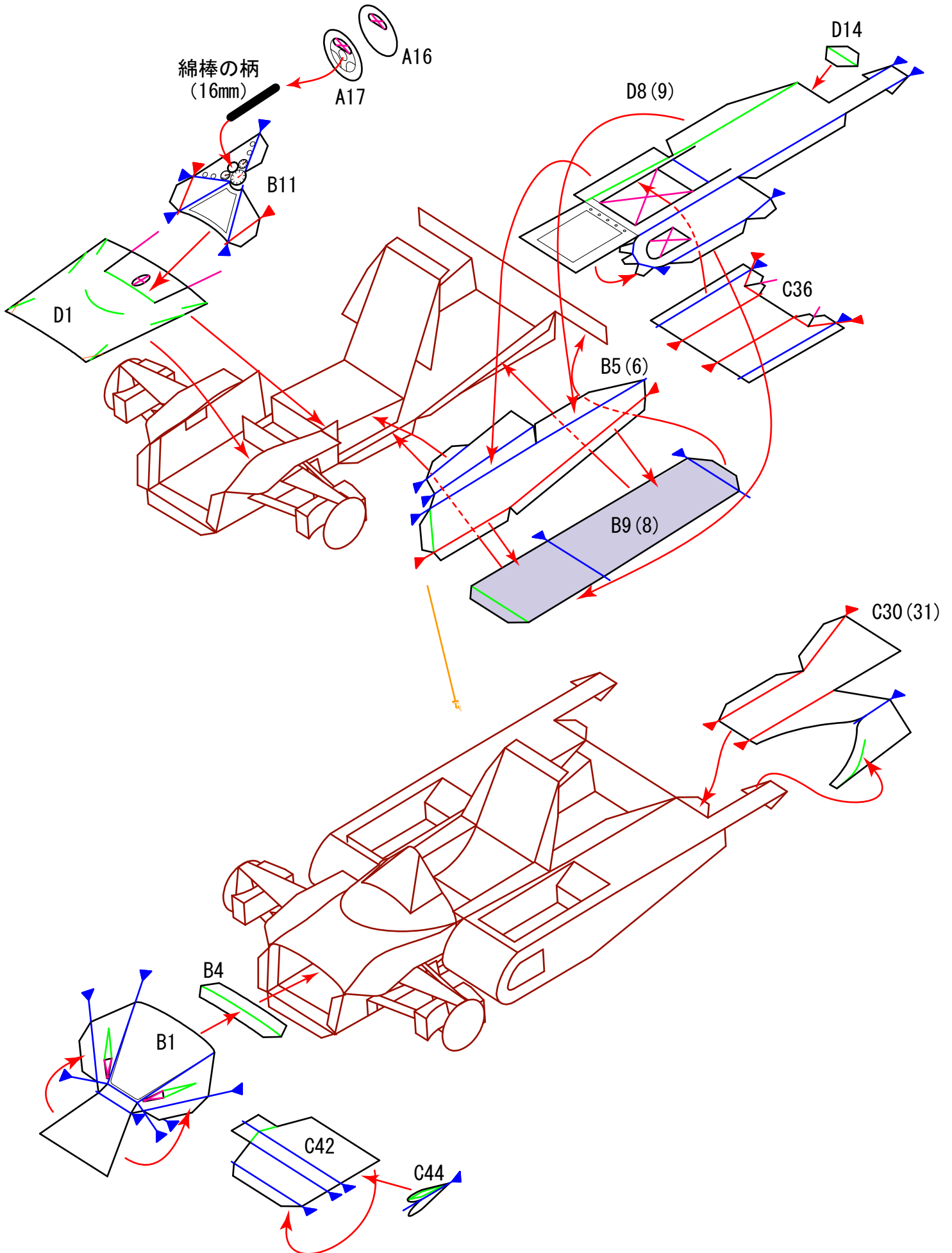
エンジン、ギヤボックスの組立



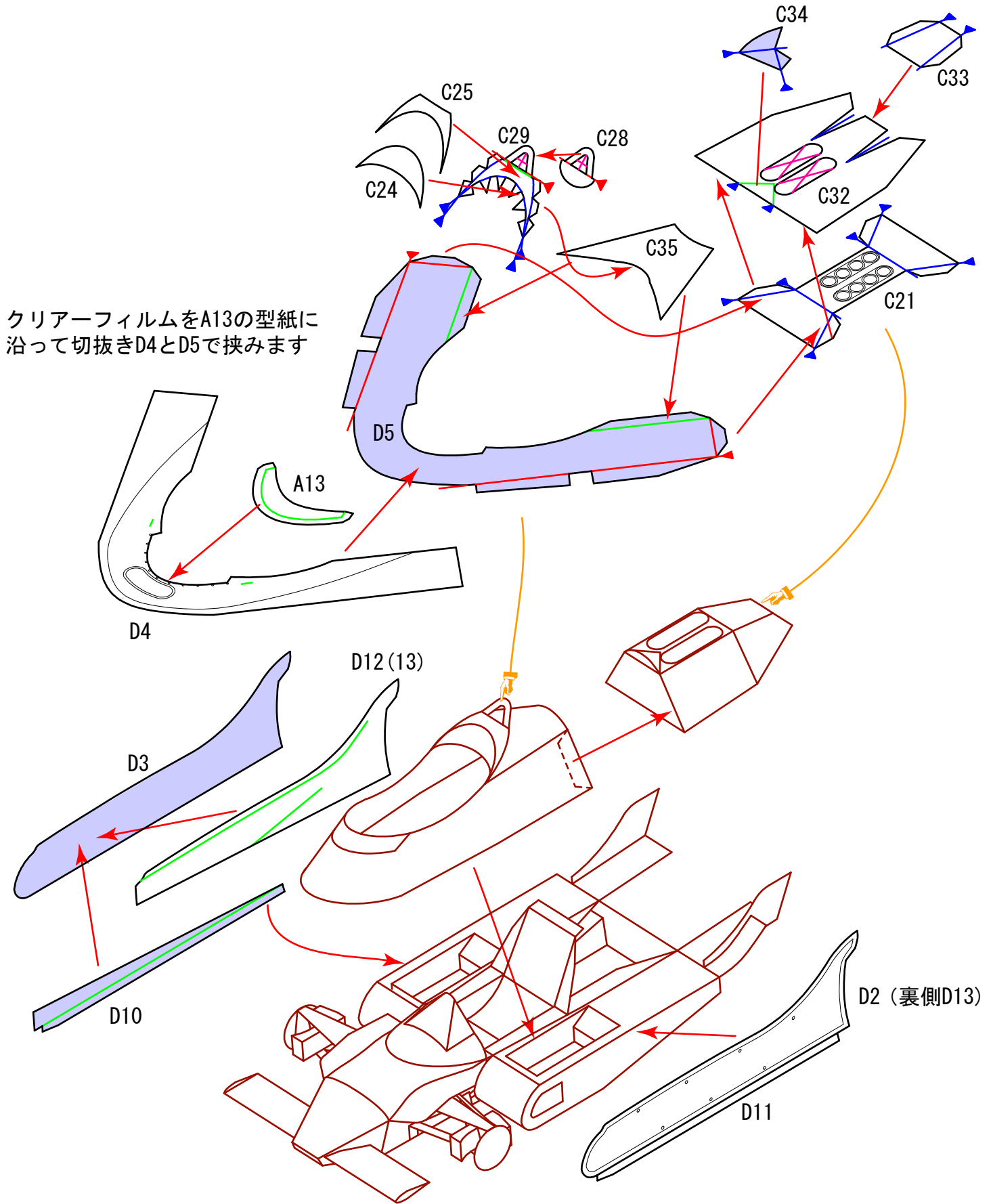
シャーシの組立



シャーシの組立 2



カウリングの組立



ウィングその他の取付け

